

第4回首都圏救急医療ミーティング

- 救急医学教育を見直す -

医師、看護師、救急隊員に対する教育のあり方に関して

日時：2003年7月12日（土曜日）午後12時開演

場所：シオノギ渋谷ビル3階 レクチャーホール

第4回首都圏救急医療ミーティング

テーマ

- 救急医学教育を見直す - 医師、看護師、救急隊員に対する教育のあり方に関して

プログラム

開演挨拶 12時00分～5分 根本 学（青梅市立総合病院）

第1部：講演 司会：太田祥一（東京医科大学霞ヶ浦病院） 根本 学

1．救急救命士教育 12時10分～12時55分

1-1：4年制大学における救急救命士教育の特徴と課題

国土舘大学体育学部スポーツ医科学科 田中秀治

1-2：年2期、600名におよぶ救急隊員教育 現在から将来への展望

救命救急東京研修所 徳永尊彦

1-3：消防組織が望む救急救命士教育 特に通常当務における実践教育について

東京消防庁 中野消防署 加藤義則

2．救急医学教育 13時00分～14時50分

2-1：救急隊員教育の現状と課題

日本医科大学千葉北総病院 松本 尚

2-2：救急救命士院内研修の現状と課題

帝京大学医学部救急医学 森村尚登

2-3：救急隊員の病院研修における現状と課題

さいたま市消防本部 中村一郎

2-4：救急専門看護師の教育と課題

日本看護協会看護研修学校 菅原美樹

2-5：医学部学生に対する救急医学教育

慶應義塾大学 木村裕之

2-6：研修医に対する救急医学教育

国立国際医療センター 木村昭夫

2-7：救急専門医教育の現状と課題

国立病院東京災害医療センター 井上潤一

2-8：各科出向医に対する救急医学教育

獨協医科大学越谷病院 蒲原 隆

第2部：フリーディスカッション 15時00分～18時00分

テーマ：救急医学教育の現状と課題

司会： 山口芳裕（杏林大学医学部救急医学） 太田祥一、根本 学

閉会挨拶 18時00分 太田祥一

（敬称略）

懇親会：18時30分～

参加費：3,000円（学生1,500円） 懇親会費：未定